

## 2019年度事業報告書

### 相談、助言

- 1 盲導犬使用者への指導・相談・助言等を積極的に行う。
  - (1) 盲導犬使用希望者に対する相談・助言  
視覚障がい者延べ66名に対し相談、助言等を行う。
  - (2) 盲導犬使用者への定期的な歩行指導及び相談・助言（フォローアップ）  
盲導犬使用者に対して51回実施する。
  - (3) 「盲導犬ふれあいキャラバン」を千葉県、福島県、群馬県、栃木県、茨城県で実施する。
  - (4) 盲導犬使用を希望する8名に共同訓練体験会を実施する。
  
- 2 視覚障がい者や視覚障がい者団体に対する訓練の実施
  - (1) 視覚障がい者への生活訓練  
視覚障がい者に対して訪問による生活訓練を38回実施する。
  - (2) 関係団体との連携による講習会・訓練・研修会  
JRPS 栃木支部主催の白杖講習会を1回実施する。  
栃木県視覚障害者福祉協会主催の白杖講習会を1回実施する。  
栃木県視覚障害者福祉協会主催の同行援護従事者養成研修会を1回実施する。  
栃木県視覚障害者福祉協会の委託による白杖歩行訓練を5名実施する。  
栃木県視覚障害者福祉協会主催の 아이폰講習会を1回実施する。  
佐野市視覚障害者鳩の会主催の 아이폰講習会を1回実施する。  
佐野市視覚障害者鳩の会主催の白杖講習会を2回実施する。

### 調査、資料収集

- 1 関係団体等との連携による調査、研究及び情報交換の促進を図る。
  - (1) 全国盲導犬施設連合会（他の育成団体含む）  
理事会4回 社員総会3回 運営委員会4回 資格認定委員会3回
  - (2) 日本盲人社会福祉施設協議会  
年次報告書を提出する。
  - (3) AGBN (Asia Guide dogs Breeding Network)  
繁殖犬の評価及び遺伝性疾患等について情報交換を行う。  
AGBN 所有繁殖犬の交配計画について情報の共有化を図る。  
会議2回
  - (4) 関係研究機関等（宇都宮大学・帯広畜産大学）  
宇都宮大学と定例会を10回開催する。
  - (5) 視覚障害リハビリテーション協会  
視覚障害リハビリテーション協会との連携、情報収集を行う。

### キャンペーン

- 1 盲導犬普及啓発事業を積極的に展開する。
  - (1) 全国盲導犬施設連合会主催の盲導犬育成キャンペーンへ参加する。  
ダイエーふれあい教室を3回実施
  - (2) 各種団体等からの要請や自主企画による盲導犬の啓発・実演・講演等を実施する。  
小学校、中学校、高等学校への啓発、実演「ふれあい教室」を73回実施  
各種団体等からの要請や自主企画による啓発、実演、講演を67回実施  
各種団体等からの要請や自主企画による募金活動を28回実施
  - (3) 施設見学会を積極的に実施する。  
各種団体31回実施
  - (4) 東日本盲導犬協会の会報誌「絆」を2019年10月1日に発行する。
  
- 2 盲導犬育成事業の協力者、支援者等と共同のイベント「盲導犬ふれあいデー」を  
2019年4月28日に開催する。  
来場者数 1,122名

- 3 子供を対象にした施設見学会「ウェルカムデー」を2019年8月18日(日)に開催する。  
来場者数 108名

事業区分に該当しない事業

- 1 盲導犬候補犬の適正な管理及び飼育委託の拡充強化を図る。
- (1) 盲導犬候補犬への飼育委託の充実を図る。  
PR活動及び定期説明会において、新規飼育委託希望者26家族の登録及び継続希望者を含め55家族の登録を得る。
- (2) 盲導犬候補犬の訓練を強化し、良質な盲導犬の育成に努める。  
内部研修会において、盲導犬候補犬の訓練技術、盲導犬使用者への指導技術の資質向上を図る。
- (3) 盲導犬候補犬の適正な管理を行うため、飼育委託者の研修を充実する。  
研修57回実施し、飼育委託者の家庭を79回訪問し指導する。  
ボランティア講習会を2019年9月8日に実施する。
- 2 盲導犬候補犬の計画的な繁殖及び積極的な確保に努める。
- (1) 国内の盲導犬育成団体等との協力を促進し、盲導犬候補犬の確保に努める。  
他協会から雄の繁殖犬を2頭借用し交配する。
- (2) 凍結精子を用いた繁殖技術の確立に向けた調査・研究(大学等の関係機関と連携)を促進する。  
宇都宮大学との共同研究の実用化成果として、繁殖犬の凍結精子作成保管を行う。
- 3 盲導犬の委託契約を促進し給付に努める。

登録番号	犬名	性別	自治体等	給付年月日	性別	新規代替
286	アンバー	メス	全国盲導犬施設連合会	2019年6月3日	男性	新規
287	ジュジュ	メス	茨城県	2019年12月13日	女性	代替
288	ジェフ	オス	福島県	2020年2月7日	男性	新規
289	ジョー	オス	一般社団法人日本自動車販売協会連合会	2020年2月21日	男性	代替
290	ジャスパー	オス	全国盲導犬施設連合会	2020年3月6日	女性	新規
291	ジェイド	メス	栃木県	2020年3月13日	男性	代替

- 4 盲導犬育成に伴う財源確保の充実強化に努める。
- (1) 大型店舗施設等において募金活動を含めた「盲導犬ふれあいイベント」を積極的に展開する。  
[実演と募金活動]

開催場所	回数
イオンモール佐野新都市	2回
イオン今市店	1回
ベルモール	1回
けやきウォーク前橋	2回
イーアスつくば	1回
ららぽーと新三郷	2回
ラゾーナ川崎プラザ	2回

開催場所	回数
そごう千葉店	1回
おやまゆうえんハーヴェストウォーク	1回
佐野プレミアム・アウトレット	1回
スマーク伊勢崎	1回
LALA ガーデンつくば	1回

[募金活動]

開催場所	回数
東武宇都宮百貨店	6回
大谷資料館	1回
ジョイフル本田インターパーク店	7回
スマーク伊勢崎	5回
八坂神社	1回

- (2) 募金箱設置者の拡大と適正な管理に努める。  
ライオンズクラブ、ロータリークラブ等の協力を得て新たに設置し、廃業等で引き上げを図るなど、2020年3月31日現在の設置数は1,835個である。
- (3) 盲導犬育成募金自動販売機の設置促進の支援に努める。

業者名	台数
株式会社伊藤園	5台
ナショナル・ベンディング株式会社	1台
株式会社アベックス	1台
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	1台
株式会社P S ビバレッジ	1台
F・V ジャパン株式会社	3台
群馬ヤクルト販売株式会社	3台
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	11台
株式会社グローイング	19台
ダイドードリンコ株式会社	212台
合計	257台

- (4) その他イベント等の開催に努める。  
補助犬受け入れセミナー等、病院での受け入れに関する啓発を3回行う。

5 職員研修の充実強化を図る。

- (1) 全国盲導犬施設連合会主催の各種研修会への参加  
盲導犬訓練士の資格認定試験（筆記試験）を3名受験  
盲導犬育成ジャパンセミナー1回2名参加  
バビー相互研修会1回1名参加  
窓口対応向上力研修会1回2名参加
- (2) 職員の資質向上を図る研修会等への積極的な参加  
年末調整説明会に1回参加  
盲ろう者福祉研修に2回参加
- (3) 給与計算ソフトの講習会に1回参加
- (4) 社会保険事務説明会に1回参加

6 盲導犬育成ボランティアの確保と育成・指導に努める。

- (1) 繁殖犬飼育奉仕者（ブリーディングウォーカー）の確保と指導  
新規登録数 7家族 待機数 11家族 委託数 4家族
- (2) 盲導犬候犬飼育奉仕者（パピーウォーカー）の確保と指導  
新規登録数 26家族 待機数 32家族 委託数 29家族
- (3) 盲導犬・繁殖犬引退犬飼育者（引退犬オーナー）の確保と指導  
新規登録数 13家族 待機数 14家族 委託数 8家族

その他

1 東日本盲導犬協会所有頭数（2020年3月31日現在）

内 訳	オ ス	メ ス	合 計
盲 導 犬	1 2	1 9	3 1
訓 練 犬	8	9	1 7
パ ピ ー	1 8	1 9	3 7
繁 殖 犬	8	8	1 6
P R 犬	1	2	3
キャリアチェンジ犬	4	0	4
合 計	5 1	5 7	1 0 8

2 高額寄付者名（2019年4月1日から2020年3月31日）

別紙一覧表のとおり